



わりきり？ 合理的？

# 私たち流 まご育て

## ① 必要な物リストをメールやLINEで送ってもらう

九州から飛行機で帰省する息子たちから、帰省した時に必要なもののリストを送ってもらいます。チャイルドシートやバウンサー（子ども用の椅子）はレンタル。チャイルドシートは帰省中に車でお出かけてきて便利。荷物としてかさばるオムツやおしりふきは購入しておきます。



### 私たち流ポイント

息子夫婦の子育てを尊重し、今の時代にあった物を用意するようにしています。若い人と価値観が違って、興味を持って楽しんでしまいますよ。

### 私たち流ポイント

忘れていることもあるので、安全チェックリストをもらえると安心。私も仕事で忙しいので事前の連絡をもらえた方が不要な準備をせずに済みます。（アレルギーがある場合は食品リストもあると安心）

参考にしてね！



### 新潟市ホームページ

- 子育ての昔と今どんな違いがあるの？
- 子どもの安全チェックリスト

娘や息子に「今と昔の子育ては違う!!!」なんて言われたらショックかも。でもね、じいじ・ばあばが、親として一生懸命育ててくれたことは、娘や息子も感謝していると思いますよ。



## ② 迷ったらパパやママに聞く



娘の子どもを、たのまれて預かっています。学童保育や保育園のお迎え、夕飯の準備、遊び相手、生活面での声かけ、病気のときには病院に連れて行ったり看病をしたりしています。勝手に判断せず迷ったときは必ずパパやママに聞くようにしています。そのまま孫の要望を聞くだけでなく、ダメなものはダメとはっきりと伝えて、よい関係を続けています。

## ③ 自分にできる範囲で孫育て

じいじ・ばあばも地域の仕事や趣味等があり、予定が入っているのに、孫を預かるためにキャンセルした！ということも聞きますよ。困っているのを助けたくて「私が何とかしなくちゃ」と思ってしまいがちですが、「今回はごめんね」ということで息切れしないサポートに繋がります。パパ・ママも一時預かりを利用する等、他の方法を考えることで選択肢が広がると思います。

大事なじいじ・ばあばが無理をして体を壊したり、不満がたまって関係が険悪になったら孫たちも悲しむよぉ～！みんなで「ホウ・レン・ソウ」※しましょう！

※ホウ・レン・ソウ  
＝報告・連絡・相談



# はぐくみの窓

孫育て・子育て。普段思っているなかなか言えない本当の気持ち。あなたなら、どう思いますか？

## 「基本は夫婦で子育て」

娘の子どもは春から保育園。私は娘夫婦の近所に住んでいます。先日もパパの飲み会の日に娘と孫がウチに泊まりました。翌朝帰りに、孫がウンチしたり暴れたりして予定の時間に出発できず、待っているパパに電話をすると「何で時間が守れないんだ!!」と怒鳴っていました。SNSにはいつも、笑顔の子どもと自分の写真をのせてイクメンぶりを書いて自慢しているパパに、ばあばは言いたい「いいとこどりしてんじゃねえよ!」。イクメンってなんですか？主体的に子育てしていれば、今まで通り、時間ぴったりにいかないことは分かるよね？

そんなパパですが長期休暇中、子どもをお風呂に入れたり、支援センター通いも覚えて、「パパだけで来るなんてすごいですね～」と職員さんや他のママ達に褒められてその気になっています。世間一般的に、まだまだ支援センターに行くパパは少ないので褒められる段階ですが、その間に娘は美容院に行ったり自分の時間も少し持てるようになりました。パパと子どもだけで過ごす時間は、ママ・パパ両方が子どもを理解し、一緒に子育てをしている気持ちになり、二人の絆に繋がっていくと思うのです。

次のパパへのミッションとして娘に「出かけるた

めに必要な荷物をパパ自身に詰めさせる。パパの車にもチャイルドシートを着ける」と言っているところです。

時代が進んで共働き夫婦が増えても、母乳育児が推奨されている今、最初のうちはママが育児の主体になる時間が多いですが、少しずつ分担し合うことは大事です。小さいことですが、チャイルドシートをどちらの車にもつけるということは、パパ・ママのどちらも保育園へ駆けつけられるということです。小さいことですが大事な一歩。共働きなので、孫が保育園に入ると病気で呼び出しがあると思うけど、両家のじいじ・ばあばとも働いているので、「まずは連れ合いとやりくりしてダメだった時に言ってね」と言っています。



ばあばの「声」にママからも一言



「私もパパとママ両方の車にチャイルドシートを着けたけど、結局お迎えは、私のほうがしていた。」

「保育園へ送るのはパパ、迎えはママ等、最初から役割分担した方がいいかも。」

「チャイルドシートは1台だけに着けて、パパ・ママの予定に応じて乗る車を交換してもいいよ。」

「ママの職種によっては、パパが転職する場合も。選択肢はいろいろあっていいんじゃない?」

「パパ・ママ半々で育児するのが、イクメンでしょ!」

「ママに聞かずに何でもできるのが、イクメン!」

「ママがあんまり言いすぎると、パパがやる気になくすから、言わずに我慢するときもあるよ。」

「ママが頼りやすいのは、自分の実家。ママの実家にばかり負担がかかるって聞きますよ。」